

ジャッカルの日 (1973)

THE DAY OF THE JACKAL

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 ドラマ

製作国 イギリス/フランス

色彩 Color

時間 142分

初公開日 1973/09/15

公開情報 C I C

映倫 G

【キャッチコピー】

ドゴール暗殺計画をひっさげて ジャッカルの日 がやってくる！

【解説】

ドゴール大統領暗殺をもくろむ“ジャッカル”という名の男を描いたフレデリック・フォーサイスの同名ベストセラー小説の映画化。暗殺に向けて用意周到に行われる準備とパリ警察の地道な捜査をリアリティたっぷりのディティールで克明に描いた社会派サスペンスの一級品。ドゴール暗殺のクライマックスは、実際に起こらなかった事が判っているにもかかわらず物凄い緊迫感で迫る。

【クレジット】

監督	フレッド・ジンネマン	Fred Zinnemann	
製作	ジョン・ウルフ	John Woolf	
原作	フレデリック・フォーサイス	Frederick Forsyth	
脚本	ケネス・ロス	Kenneth Ross	
撮影	ジャン・トゥルニエ	Jean Tournier	
音楽	ジョルジュ・ドルリュエ	Georges Delerue	
出演	エドワード・フォックス	Edward Fox	“ジャッカル”
	ミシェル・ロンズデー	Michel Lonsdale	クロード・ルベル警視
	アラン・バデル	Alan Badel	内務大臣
	トニー・ブリットン	Tony Britton	トーマス警視
	シリル・キューザック	Cyril Cusack	ガンズミス
	エリック・ポーター	Eric Porter	ロダン大佐
	オルガ・ジョルジュ＝ピコ	Olga Georges-Picot	デニース
	デルフィーヌ・セイリグ	Delphine Seyrig	モンペリエ男爵夫人
	アンドレア・フェレオル	Andrea Ferreol	
	ミシェル・オークレール	Michel Auclair	ローラン大佐